

要請番号 (JL32724A15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ペルー	H114 理学療法士		個別	新規	2年	・ 2024/3 ・ 2025/1 ・ 2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

トリビオ・ロドリゲス・デ・メンドーサ・デ・アマソナス
国立大学

3) 任地（アマソナス州チャチャポヤス市） JICA事務所の所在地（リマ市サンイシドロ区）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機 で 約 1.5 時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は2000年に設立された国立大学で、全10学部およそ5,000名の生徒が在籍しており、質の高い教育を通じて国内外でリーダーとなれる専門家を育成することを目指している。隊員は健康科学学部医療技術学科の理学療法コースの講師および生徒を対象に活動を実施する。同コースは2014年の設立当初からニーズが多かったが、講師不足により新規入学者の受け入れを一時停止、その後受け入れを再開、2023年度の同コースの生徒は23名、今後は毎年上限15名の生徒が入学予定となっている。また、講師は増員予定。大学全体の2023年の予算は約1,000万米ドル。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

2017年の国勢調査では、アマソナス州において約3万7千人が何らかの障害を持つと回答し、その大半は貧困および極度の貧困層であった。しかし、地方にはリハビリテーションを提供する施設が少なく、障害者の大半が適切なケアを受けることが難しい状況である。そこで同大学ではアマソナス州の人々の生活の質の向上を目指し、大学内にリハビリセンターを新設予定、地域の人々が容易にリハビリにアクセスできるよう計画している。それに伴い理学療法士の育成にも積極的である。一方で、講師の専門的知識やリハビリ器具の知識は十分とは言えず、JICA海外協力隊の要請がなされた。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

隊員は配属先の同僚とともに、以下の活動を行う。

- 医療技術学科の講師に対し、カリキュラムの改善および理学療法技術に関する助言
- 同学科の講師および生徒に対し、リハビリテーションセンターにおける理学療法の実習のサポート
- 大学およびリハビリテーションセンターが所有する物理療法機器の使用方法的指導
- 理学療法に関するマニュアルの作成
- 地域の先天的/後天的な疾患およびその予防に関する調査補助

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

高周波・超音波治療機器、レーザー治療機器、磁気治療機器※リハビリセンターの新設に伴い、設備が拡充される予定。

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

社会福祉局局長 (40歳代男性)

健康科学学部医師(40歳代女性、カウンターパート)など

活動対象者:
教師約10名、生徒約90名

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(理学療法士)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：実務に基づく指導が求められる

[参考情報]：

- ・リハビリテーション実習の指導係の経験
- ・整形外科的なリハビリテーション経験

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(西岸海洋性気候) 気温：(5～15℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

- ・住居は原則ホームステイとなる。